

寒さを吹き飛ばし疾走！ —志賀小・校内マラソン大会—

12月5日(水)、志賀小学校(栗本憲治校長)で校内マラソン大会が開かれ、1年生～6年生の児童が寒空の下を力走しました。

当日は1・2年生が1km、3・4年生が1.5km、5・6年生が2kmの学校周辺コースをそれぞれ快走。普段の練習の成果を発揮して、元気いっぱい走り抜けました。また、コース沿いには保護者や志賀保育所の園児たちも駆け付け、声援と拍手を贈り応援しました。

上位入賞者は、下記のとおりです。
(敬称略)



1年生

▽男子 ①峪瞳和②曾我凜成③熊代爽佑
▽女子 ①岩橋花歩②久保西初奈③初井優亜

2年生

▽男子 ①中村颯佑②山本鈴乃③柏原真斗
▽女子 ①竹山愛瑠②鈴木心菜③川瀬柚羽

3年生

▽男子 ①西端来八駒②安山旺汰③中岡莉斗
▽女子 ①川瀬有紗②濱田苺香③神森倅

4年生

▽男子 ①竹山晴翔②岩橋凜空③西綾月
▽女子 ①周家苺珈②前井寿理③初井彩華

5年生

▽男子 ①初井篤季②安山仁③岩城十雅
▽女子 ①原優心②田中みずき③鈴木愛梨

6年生

▽男子 ①川瀬正健②竹谷悦輝③林海輝
▽女子 ①小川千晴②土屋舞歩③出水あずみ



12月10日(月)、比井小学校(古川悟校長)の児童らが、ふれあいセンターに自分たちで作ったお米30kgを寄付しました。

この日は比井小学校から山本詩月さん(6年・児童会長)、細田渚帆さん(5年)、林連隼くん(5年)が先生と共にふれあいセンターを訪問。

「僕たちが作ったお米です。みなさんと食べてください」と、比井小学校で集めたフルタプ6kgと一緒にお米を寄付すると、一海宗量局長(社会福祉協議会)から「頑張ったお米をありがとう。訪問給食などでありがたく使いたいと思います」と感謝の言葉が贈られました。

みなさんと食べてください
—比井小・お米寄付活動—

初めての餅つきに挑戦 —内原小・餅つき—

12月13日(木)、内原小学校(川端浩次校長)において、酒井利夫氏や山崎区長(高家)をはじめとした地域の方々の協力のもと、餅つきが実施され、5年生児童51人が挑戦しました。

児童らはグループで分かれて、餅をつく係と、出来上がったお餅を手で丸める係を順番に体験。餅つきでは昔ながらの杵を使い、慣れない手つきで振り下ろしていました。

この日使用したもち米は、酒井精氏(高家)の水田を借り、児童らが田植えと稲刈りをして収穫したものです。

参加した児童らは初めて持つ杵の重さに苦労しながらも、美味しそうに出来たお餅に大満足。

家に持ち帰り、家族と食べるのを楽しみにしていました。



深海舞羽さん(紀央館)は、平成30年度近畿高校選抜ホッケー大会に紀央館女子として出場し、2年連続3回目の全国出場を決めました。



深海舞羽さん(ホッケー)

スポーツで目覚ましい結果を残し、上の舞台で更なる活躍を目指す皆さんが、町長室を表敬訪問しました。

上の舞台で更なる活躍を

ースポーツに打ち込む皆さんが表敬訪問ー



笹野文乃さん・鈴木美柚さん(バレーボール)

鈴木美柚さん・笹野文乃さん(日高中)は、JOCジュニアオリンピックカップ第32回全国都道府県対抗中学バレーボール大会の選抜メンバーに選ばれ、強豪との戦いに闘志を燃やしていました。